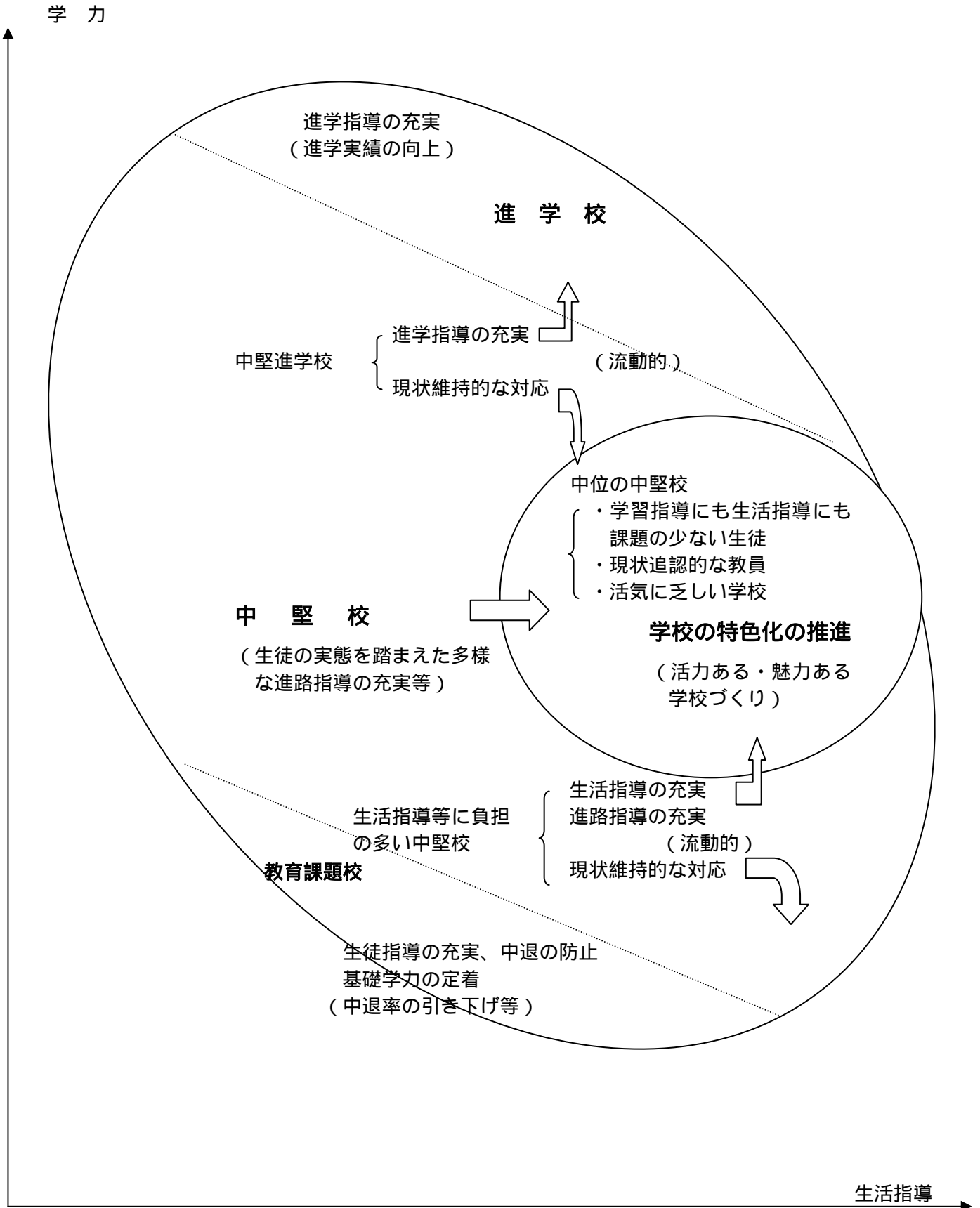


< 学校のタイプによる特色化の方向 >

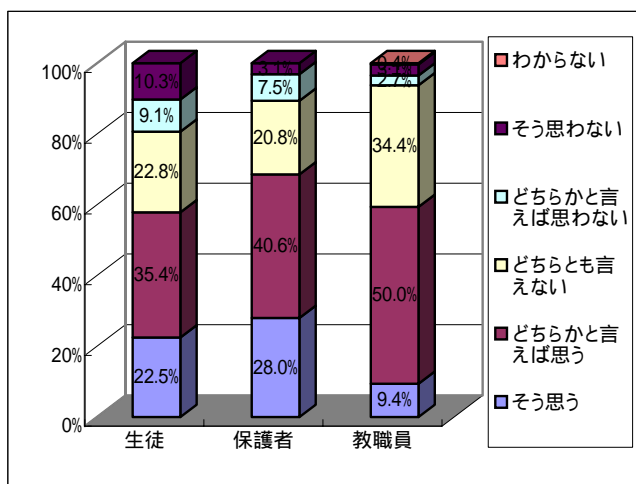


A高校 アンケート結果

有効回答数 生徒：868名 保護者：299名 教職員：32名

1 学校は楽しく充実している

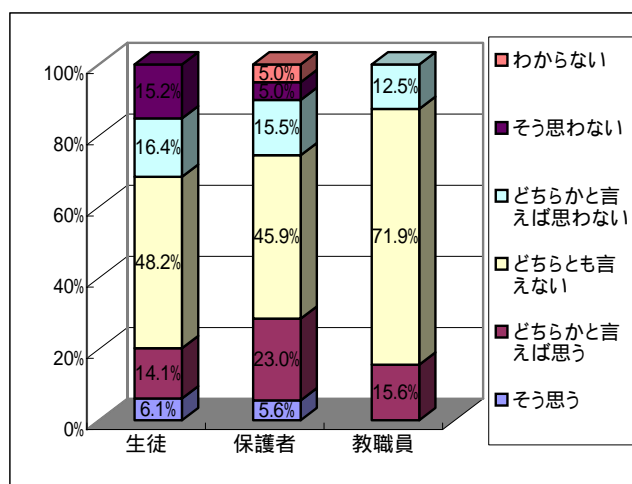
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	22.5%	28.0%	9.4%
どちらかといえば思う	35.4%	40.6%	50.0%
どちらとも言えない	22.8%	20.8%	34.4%
どちらかといえば思わない	9.1%	7.5%	2.7%
そう思わない	10.3%	3.1%	3.1%
わからない			0.4%



生徒、保護者、教職員ともに半数以上が「そう思う」「どちらかといえば思う」と回答している。

2 授業に満足している

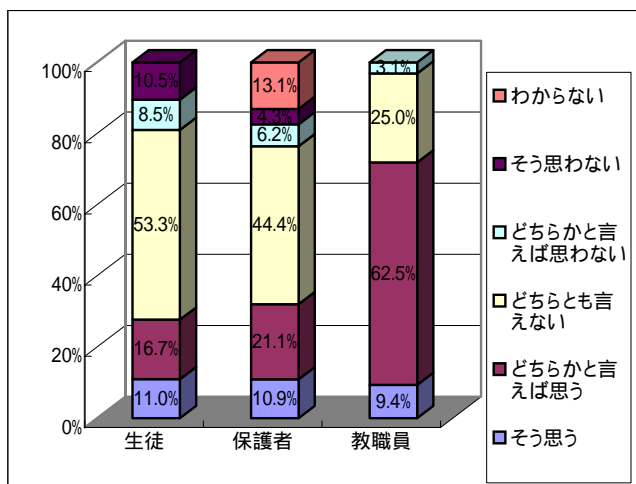
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	6.1%	5.6%	
どちらかといえば思う	14.1%	23.0%	15.6%
どちらとも言えない	48.2%	45.9%	71.9%
どちらかといえば思わない	16.4%	15.5%	12.5%
そう思わない	15.2%	5.0%	
わからない		5.0%	



生徒、保護者、教職員ともに「どちらとも言えない」が多い。

3 進路指導に満足している

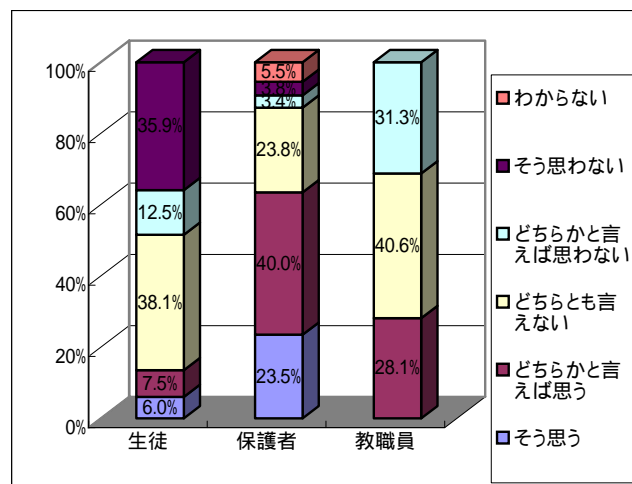
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	11.0%	10.9%	9.4%
どちらかといえば思う	16.7%	21.1%	62.5%
どちらとも言えない	53.3%	44.4%	25.0%
どちらかといえば思わない	8.5%	6.2%	3.1%
そう思わない	10.5%	4.3%	
わからない		13.1%	



生徒の53.3%、保護者の44.4%が「どちらとも言えない」だが、教職員は「そう思う」「どちらかというそう思う」が71.9%を占め、意識の違いが表れている。

4 生活指導に満足している

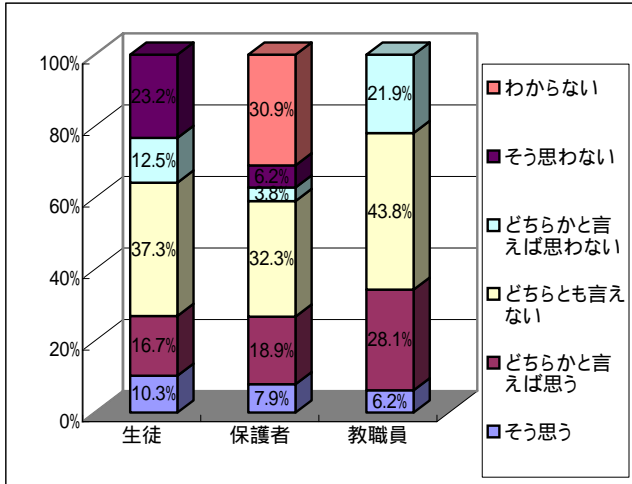
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	6.0%	23.5%	
どちらかといえば思う	7.5%	40.0%	28.1%
どちらとも言えない	38.1%	23.8%	40.6%
どちらかといえば思わない	12.5%	3.4%	31.3%
そう思わない	35.9%	3.8%	
わからない		5.5%	



「そう思う」「どちらかといえば思う」と回答しているのは生徒13.5%、保護者63.5%、教職員28.1%であり、三者の意見が異なっている。「そう思う」と回答した教職員は0%である。

5 HR活動が活発

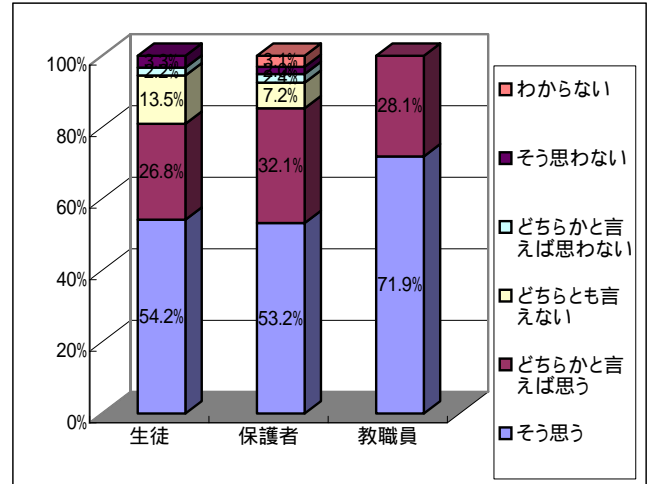
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	10.3%	7.9%	6.2%
どちらかと言えば思う	16.7%	18.9%	28.1%
どちらとも言えない	37.3%	32.3%	43.8%
どちらかと言えば思わない	12.5%	3.8%	21.9%
そう思わない	23.2%	6.2%	
わからない		30.9%	



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答しているのは生徒27.0%、保護者27.8%、教職員34.4%である。

6 部活動が活発

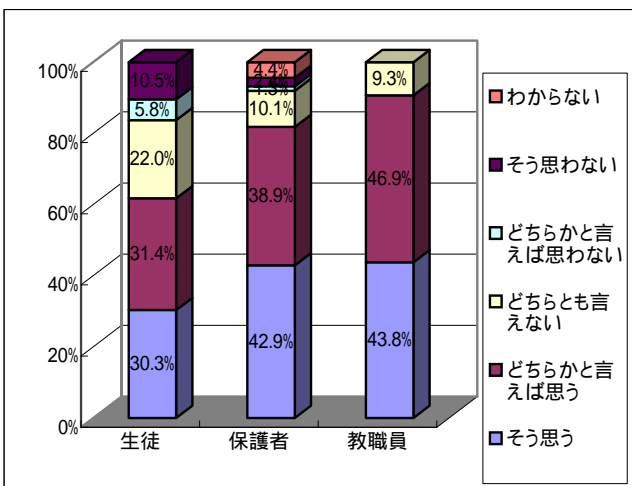
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	54.2%	53.2%	71.9%
どちらかと言えば思う	26.8%	32.1%	28.1%
どちらとも言えない	13.5%	7.2%	
どちらかと言えば思わない	2.2%	2.4%	
そう思わない	3.3%	2.0%	
わからない		3.1%	



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答しているのは生徒81.0%、保護者85.6%、教職員100.0%である。

7 学校行事が楽しく充実している

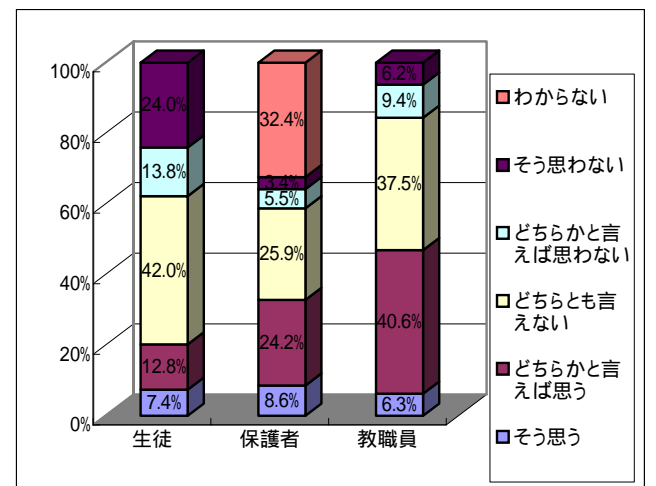
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	30.3%	42.9%	43.8%
どちらかと言えば思う	31.4%	38.9%	46.9%
どちらとも言えない	22.0%	10.1%	9.3%
どちらかと言えば思わない	5.8%	1.3%	
そう思わない	10.5%	2.4%	
わからない		4.4%	



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答しているのは生徒61.7%、保護者81.8%、教職員91.7%である。

8 生徒会活動が活発

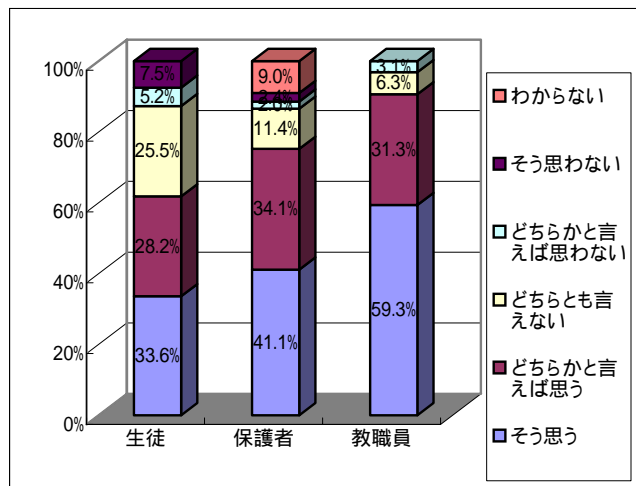
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	7.4%	8.6%	6.3%
どちらかと言えば思う	12.8%	24.2%	40.6%
どちらとも言えない	42.0%	25.9%	37.5%
どちらかと言えば思わない	13.8%	5.5%	9.4%
そう思わない	24.0%	3.4%	6.2%
わからない		32.4%	



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答しているのは生徒20.2%、保護者32.8%、教職員46.9%である。

9 学校行事や部活動が特色になっている

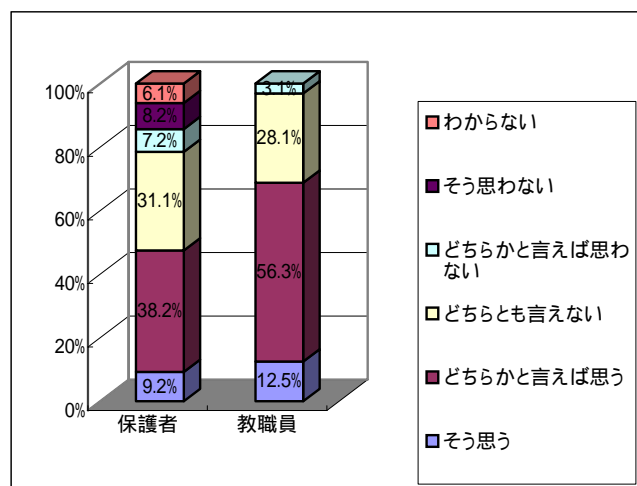
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	33.6%	41.1%	59.3%
どちらかと言えば思う	28.2%	34.1%	31.3%
どちらとも言えない	25.5%	11.4%	6.3%
どちらかと言えば思わない	5.2%	2.0%	3.1%
そう思わない	7.5%	2.4%	
わからない		9.0%	



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答しているのは生徒61.8%、保護者75.2%、教職員90.6%である。

10 学校と家庭の連絡が密である

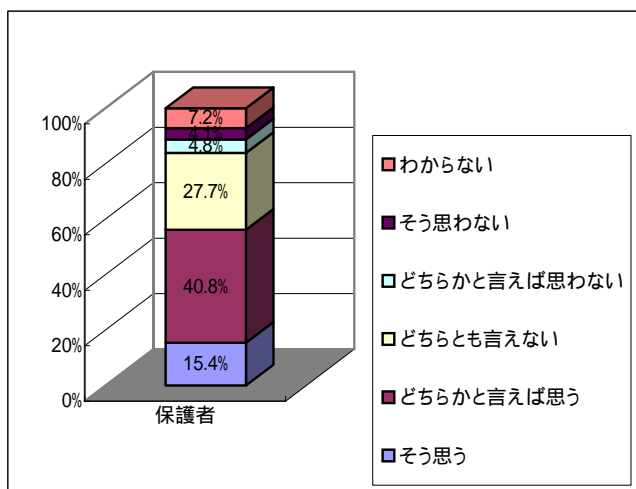
回答	保護者	教職員
そう思う	9.2%	12.5%
どちらかと言えば思う	38.2%	56.3%
どちらとも言えない	31.1%	28.1%
どちらかと言えば思わない	7.2%	3.1%
そう思わない	8.2%	
わからない	6.1%	



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答しているのは保護者47.4%、教職員68.8%である。

11 学校の教育方針を理解している

回答	保護者
そう思う	15.4%
どちらかと言えば思う	40.8%
どちらとも言えない	27.7%
どちらかと言えば思わない	4.8%
そう思わない	4.1%
わからない	7.2%



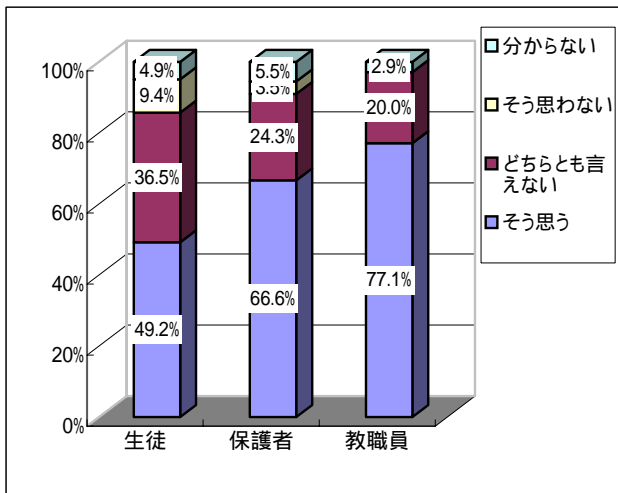
「そう思う」「どちらかというそう思う」と回答した保護者は56.2%である。

B 高校 アンケート結果

有効回答数 生徒：565名 保護者：358名 教職員：35名

a 生徒が学校生活を楽しく送っていると感じているかどうか。

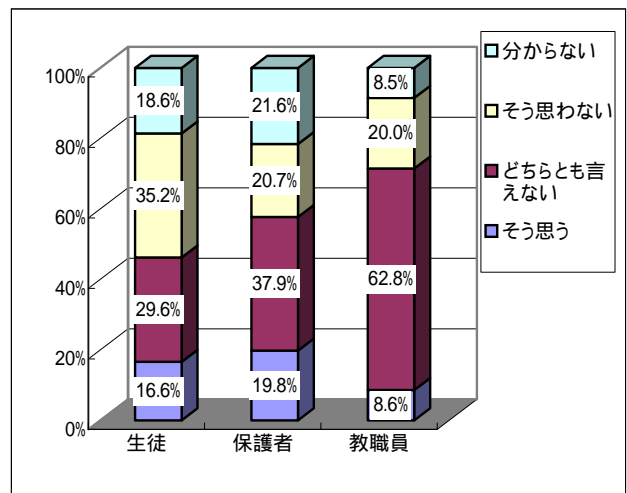
回 答	生徒	保護者	教職員
そう思う	49.2%	66.6%	77.1%
どちらとも言えない	36.5%	24.3%	20.0%
そう思わない	9.4%	3.5%	
分からない	4.9%	5.5%	2.9%



教職員と保護者の約90%前後が「学校生活を楽しく送っている」と感じている。生徒の約10%が「そう思わない」と感じている。

b 他校にはない特色があると感じているかどうか。

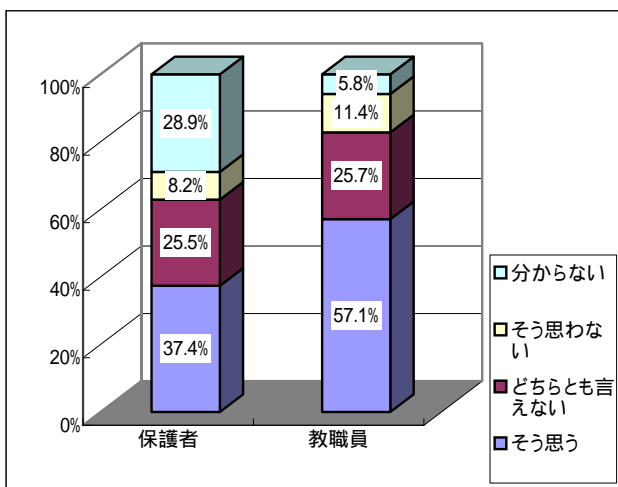
回 答	生徒	保護者	教職員
そう思う	16.6%	19.8%	8.6%
どちらとも言えない	29.6%	37.9%	62.8%
そう思わない	35.2%	20.7%	20.0%
分からない	18.6%	21.6%	8.5%



生徒、保護者の約20%弱が「特色がある」と回答している。教職員は8.6%である。

c 教職員が協力して教育活動を行っていると感じているかどうか。

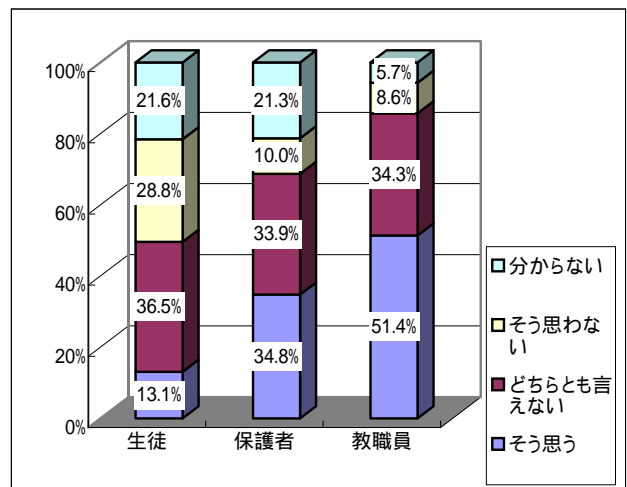
回 答	保護者	教職員
そう思う	37.4%	57.1%
どちらとも言えない	25.5%	25.7%
そう思わない	8.2%	11.4%
分からない	28.9%	5.8%



教職員は57.1%が「そう思う」と感じているが、保護者は37.4%となっている。

d 保護者や生徒の意見・希望を受け止めようとする姿勢があると感じているかどうか。

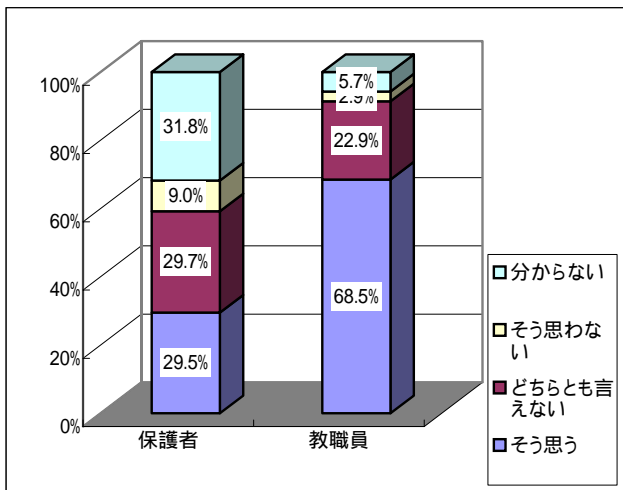
回 答	生徒	保護者	教職員
そう思う	13.1%	34.8%	51.4%
どちらとも言えない	36.5%	33.9%	34.3%
そう思わない	28.8%	10.0%	8.6%
分からない	21.6%	21.3%	5.7%



教職員の約半数が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は13.1%、保護者は34.8%となっている。

e 学校施設の開放や公開講座などに積極的に取り組んでいると感じているかどうか。

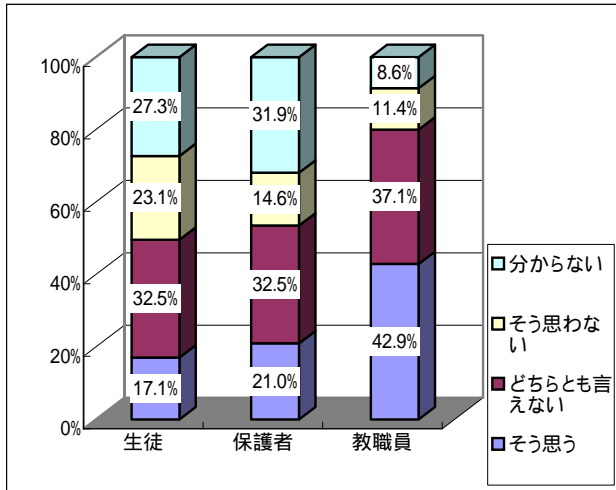
回答	保護者	教職員
そう思う	29.5%	68.5%
どちらとも言えない	29.7%	22.9%
そう思わない	9.0%	2.9%
分からない	31.8%	5.7%



教職員は68.5%が「そう思う」と感じているが、保護者は29.5%となっており、「そう思わない」が9.0%となっている。

a 多様な進路希望に対応できる教育課程が設定されていると感じているかどうか。

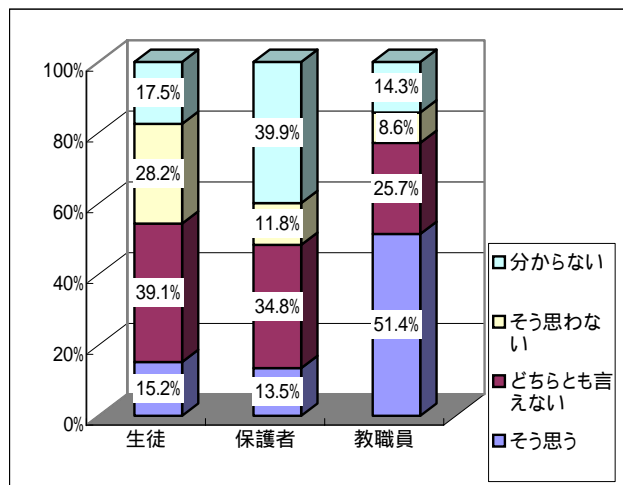
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	17.1%	21.0%	42.9%
どちらとも言えない	32.5%	32.5%	37.1%
そう思わない	23.1%	14.6%	11.4%
分からない	27.3%	31.9%	8.6%



教職員の42.9%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は17.1%、保護者は21.0%となっている。

b 教員がわかりやすい授業をするための工夫や努力をしていると感じているかどうか。

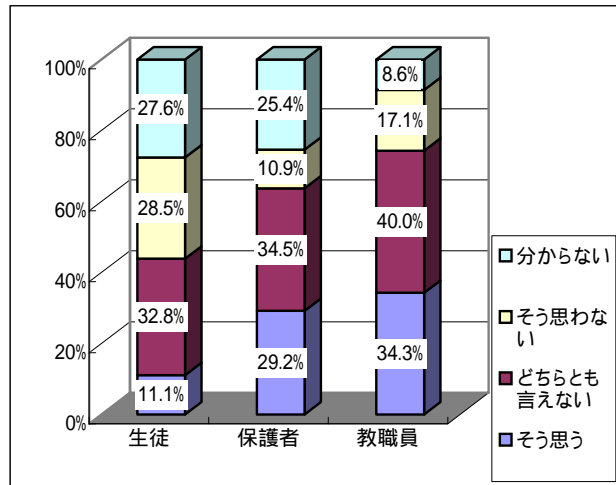
回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	15.2%	13.5%	51.4%
どちらとも言えない	39.1%	34.8%	25.7%
そう思わない	28.2%	11.8%	8.6%
分からない	17.5%	39.9%	14.3%



教職員の51.4%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は15.2%、保護者は13.5%となっている。

a 生活指導の方針が明確に示されていると感じているかどうか。

回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	11.1%	29.2%	34.3%
どちらとも言えない	32.8%	34.5%	40.0%
そう思わない	28.5%	10.9%	17.1%
分からない	27.6%	25.4%	8.6%

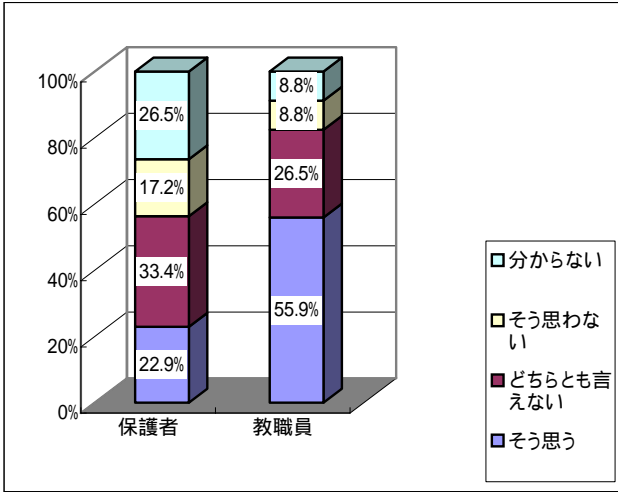


教職員の34.3%、保護者の29.2%が「そう思う」と感じているが、生徒は11.1%となっている。

b 保護者と教員の連携に心がけていると感じているかどうか。

c 生徒指導が適切に行われていると感じているかどうか。学習環境の維持や規範意識が育てられていると感じているかどうか。

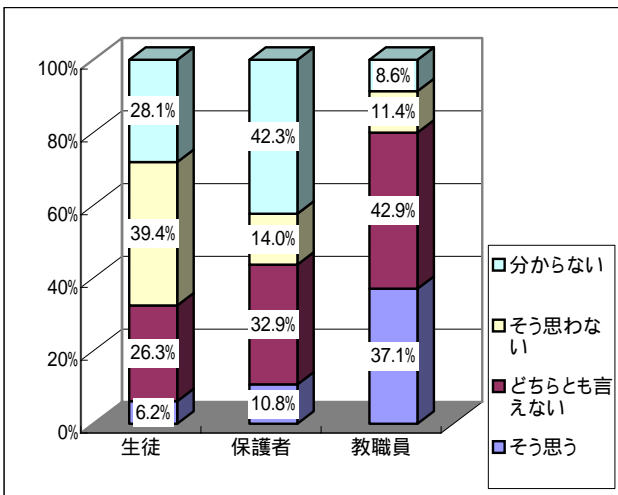
回 答	保護者	教職員
そう思う	22.9%	55.9%
どちらとも言えない	33.4%	26.5%
そう思わない	17.2%	8.8%
分からない	26.5%	8.8%



教職員の55.9%が「そう思う」と感じているのに対し、保護者は22.9%となっている。

d 生徒の抱える様々な問題や心身の悩みを見逃さずに対応し、適切な指導が行われていると感じているかどうか。

回 答	生徒	保護者	教職員
そう思う	6.2%	10.8%	37.1%
どちらとも言えない	26.3%	32.9%	42.9%
そう思わない	39.4%	14.0%	11.4%
分からない	28.1%	42.3%	8.6%



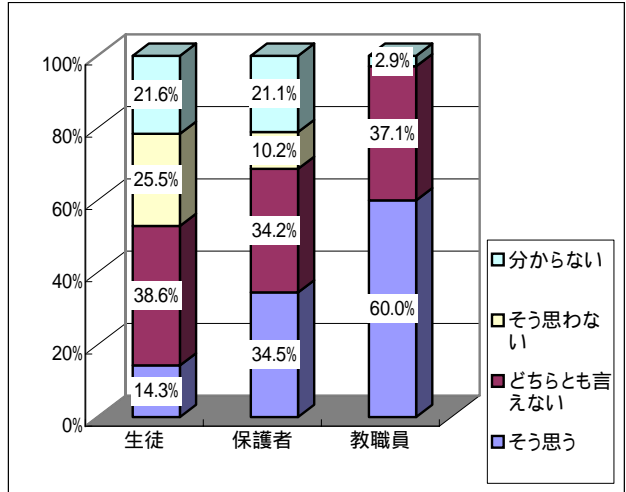
教職員の37.1%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は6.2%、保護者は10.8%となっている。

b 生徒の適性や希望などを生かした適切な進路指導が行われていると感じているかどうか。

回 答	生徒	保護者	教職員
-----	----	-----	-----

いるかどうか。

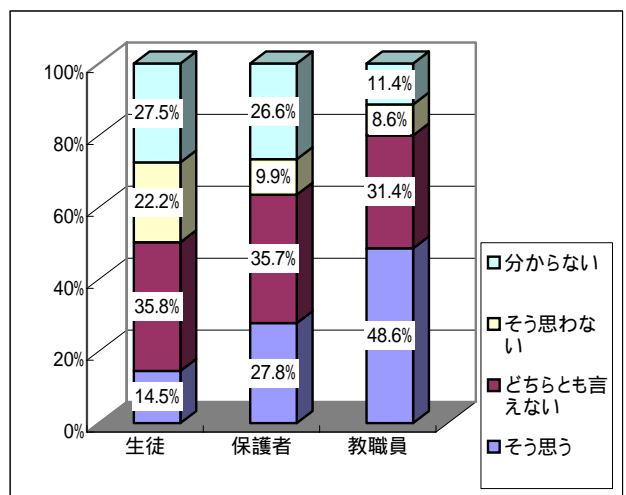
回 答	生徒	保護者	教職員
そう思う	14.3%	34.5%	60.0%
どちらとも言えない	38.6%	34.2%	37.1%
そう思わない	25.5%	10.2%	
分からない	21.6%	21.1%	2.9%



教職員が60.1%、保護者が34.5%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は14.3%となっている。

a 進路指導の方針が明確に示されていると感じているかどうか。

回 答	生徒	保護者	教職員
そう思う	14.5%	27.8%	48.6%
どちらとも言えない	35.8%	35.7%	31.4%
そう思わない	22.2%	9.9%	8.6%
分からない	27.5%	26.6%	11.4%

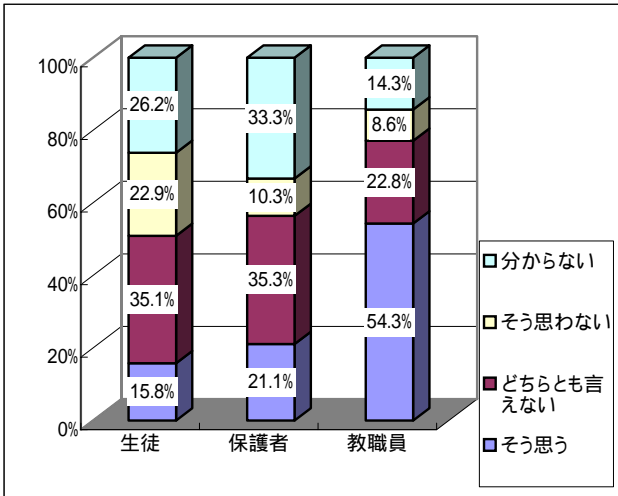


教職員の48.6%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は14.5%、保護者は27.8%となっている。

a 学校行事・HR活動・部活動が活発であると感じているかどうか。

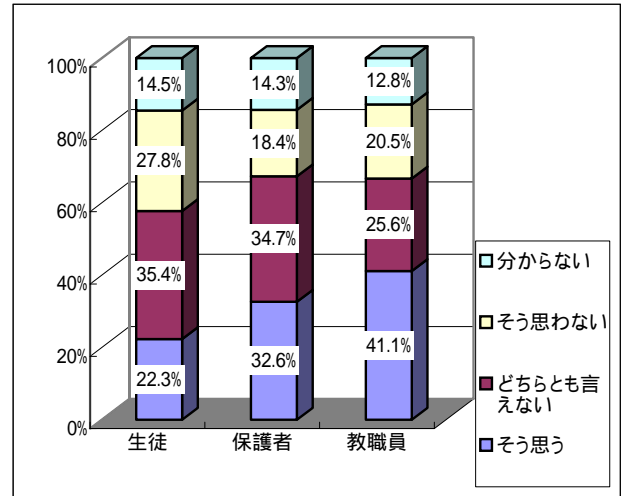
回 答	生徒	保護者	教職員
-----	----	-----	-----

そう思う	15.8%	21.1%	54.3%
どちらとも言えない	35.1%	35.3%	22.8%
そう思わない	22.9%	10.3%	8.6%
分からない	26.2%	33.3%	14.3%



教職員の54.3%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は15.8%、保護者は21.1%となっている。

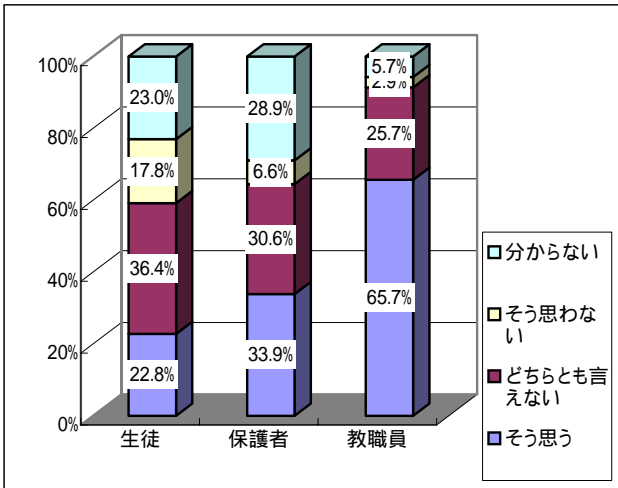
そう思う	22.3%	32.6%	41.1%
どちらとも言えない	35.4%	34.7%	25.6%
そう思わない	27.8%	18.4%	20.5%
分からない	14.5%	14.3%	12.8%



教職員の41.1%、保護者の32.6%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は22.3%となっている。

a 生徒の安全や健康管理について適切な指導が行われているかどうか。

回答	生徒	保護者	教職員
そう思う	22.8%	33.9%	65.7%
どちらとも言えない	36.4%	30.6%	25.7%
そう思わない	17.8%	6.6%	2.9%
分からない	23.0%	28.9%	5.7%



教職員の65.7%が「そう思う」と感じているのに対し、生徒は22.8%、保護者は33.9%となっている。

「都立高校に関する都民意識調査」結果（抜粋）

問 都立高校の印象は、それぞれどれに該当しますか？（項目ごとに1つ）

各項目別の都立高校の印象について

＜全体＞							肯定	否定	
	そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない			無回答
(1)教育熱心である	4.6	13.8	28.6		27.7	13.6	10.1	18.4 < 41.3	
(2)自由な雰囲気がある		37.2		30.3	12.7	6.8	4.0	7.4	67.5 > 10.8
(3)授業料が安い			63.3		18.3	6.1		7.5	81.6 > 3.2
(4)進学校が多い	4.5	12.3	31.5		23.5	17.4	9.5	16.8 < 40.9	
(5)生徒の能力に応じた授業を行っている		11.1	26.7		23.2	15.7	19.4	13.5 < 38.9	
(6)生徒の興味・関心に応じた授業を行っている		7.6	27.0		25.9	16.6	19.5	9.7 < 42.5	
(7)社会や時代の変化に対応した教育を行っている		8.9	25.4		24.4	18.6	19.0	11.0 < 43.0	
(8)生活指導が徹底している		5.8	20.4		28.1	30.3	11.7	8.0 < 58.4	
(9)いじめや非行が少ない		8.0	22.7		24.3	26.4	13.8	11.6 < 50.7	
(10)中途退学が少ない		9.0	21.0		22.1	26.7	16.7	12.5 < 48.8	
(11)それぞれの生徒の進路希望の実現に力を尽くしている		12.8	26.2		20.1	16.7	18.7	16.5 < 36.8	
(12)学校行事や部活動が充実している		19.6	29.6		15.9	9.8	15.9	26.9 > 25.7	
(13)教師の質が高い		9.3	32.5		19.8	18.4	15.7	12.0 < 38.2	
(14)優秀な生徒が多い		8.6	40.3		20.1	13.5	13.9	10.9 < 33.6	
(15)真面目な生徒が多い		11.0	37.6		19.7	15.2	12.4	13.7 < 34.9	
(16)施設・設備が充実している		14.5	27.0		23.3	15.5	13.6	19.2 < 38.8	
(17)地域に開かれた教育を行っている		9.9	32.0		19.2	14.1	21.0	12.5 < 33.3	

- 「授業料が安い」「自由な雰囲気がある」には、肯定的印象が、「生活指導が徹底している」「いじめや非行が少ない」「中途退学が少ない」「社会や時代の変化に対応した教育を行っている」などに関しては否定的印象が多い-

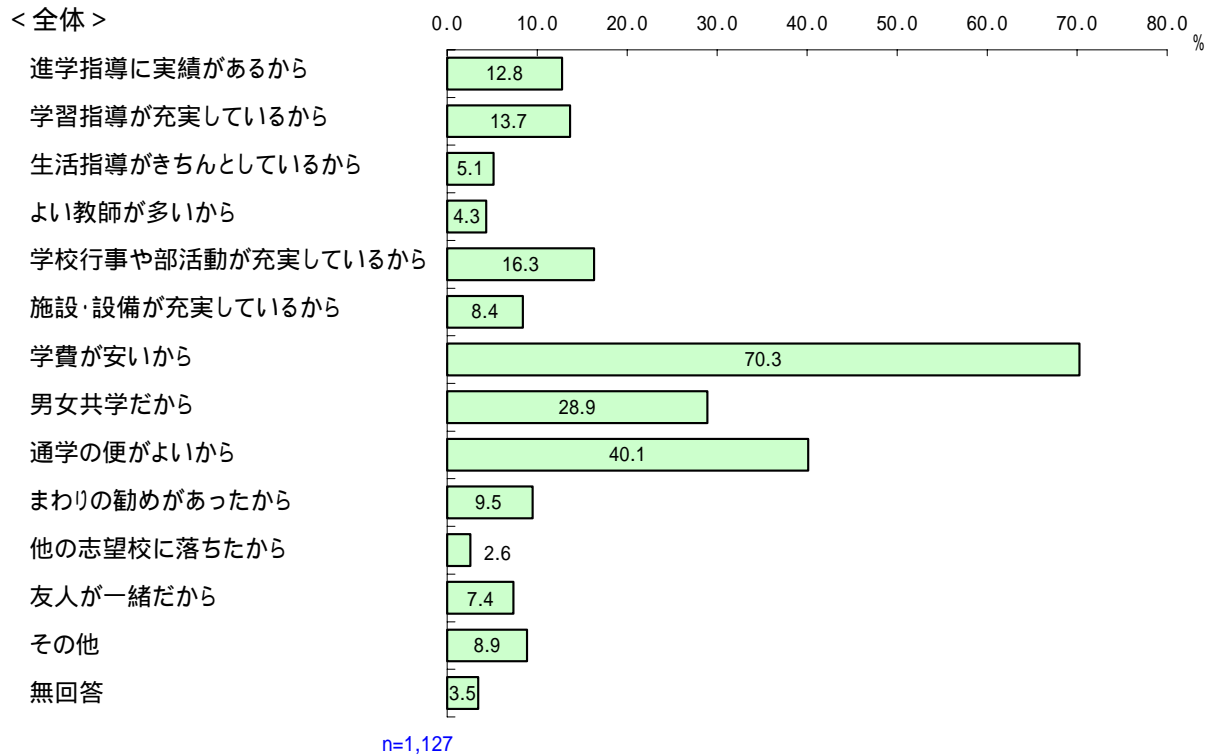
「授業料が安い」「自由な雰囲気がある」については、「そう思う」「多少そう思う」を合わせると、それぞれ81.6%、67.5%と肯定的印象が多い。

一方、「生活指導が徹底している」について「そう思わない」「あまりそう思わない」を合わせると58.4%であるのをはじめ、「いじめや非行が少ない」50.7%、「中途退学が少ない」48.8%、「社会や時代の変化に対応した教育」43.0%、「生徒の興味・関心に応じた授業」42.5%、「生徒の能力に応じた授業」38.9%と否定的な印象が多い。

なお、「学校行事や部活動が充実している」については、肯定的印象が26.9%、否定的印象が25.7%とほぼ同数である。

問 都立高校をお選びになった理由は何ですか？（3 つまで）

都立高校の選択理由



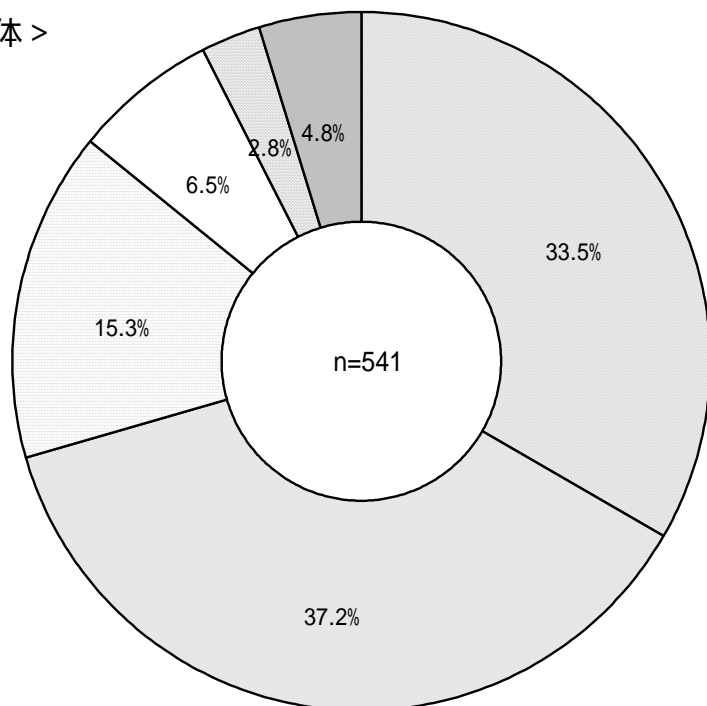
- 都立高校の選択理由については、「学費が安いから」と答えた人は約7割となっている -

都立高校の選択理由については、「学費が安いから」と答えた人が70.3%と圧倒的に多い。次いで、「通学の便がよいから」40.1%、「男女共学だから」28.9%、「学校行事や部活動が充実しているから」16.3%、「学習指導が充実しているから」13.7%、「進学指導に実績があるから」12.8%となっている。

問 (都立高校を) お選びになった結果どう感じていらっしゃいますか? (1つに)

都立高校の満足度

<全体>



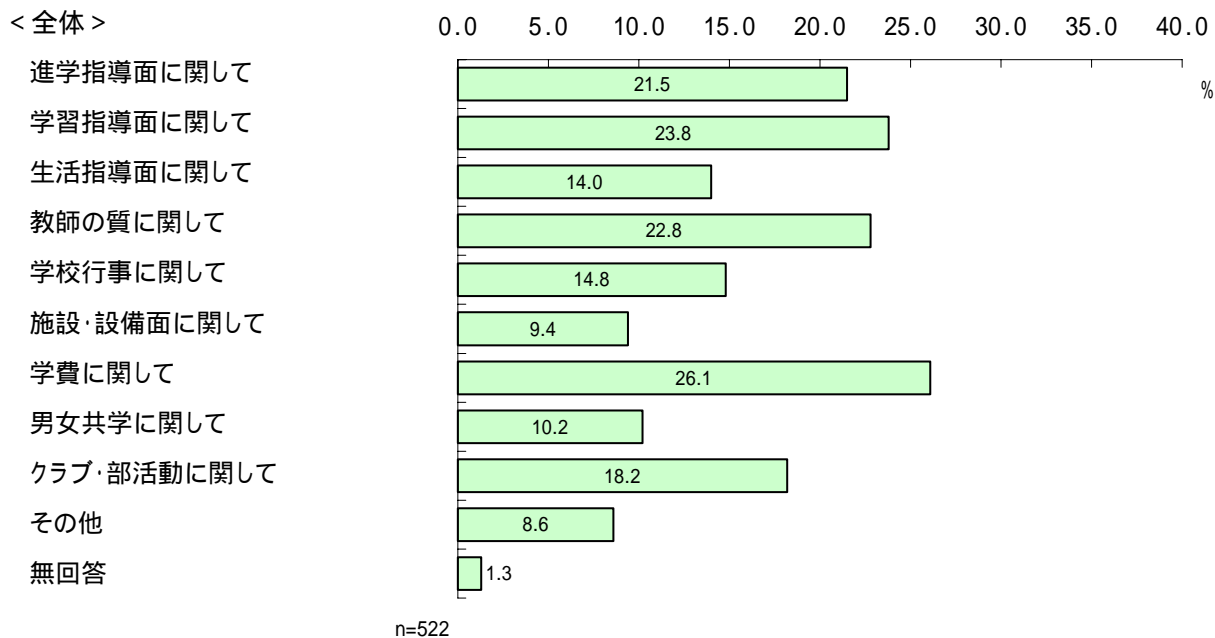
満足している
どちらかと言えば満足している
どちらとも言えない
やや不満がある
不満がある
無回答

- 都立高校の満足度については、「満足」と答えた人は約7割となっている -

都立高校の満足度については、「満足している」「どちらかと言えば満足している」を合わせると70.7%となり、「不満がある」「やや不満がある」を合わせた9.3%を大きく上回る。

問 前問でお答えになった理由はどのような面に関して感じていますか？（2つまで）

都立高校の満足理由



- 都立高校の満足理由については、「学費に関して」が26.1%と多い -

都立高校の満足理由については、「学費に関して」が26.1%と最も多く、次いで「学習指導面に関して」23.8%、「教師の質に関して」22.8%、「進学指導面に関して」21.5%となっている。

< 学校の特色化の具体的事例 - 1 >

「生徒・保護者のニーズを踏まえた進学指導の充実」を特色とする学校の例示

校長の経営方針

生徒・保護者のニーズを踏
まえた進学・進路指導の充
実

組織体制の整備

・全校的な取組が可能となるよ
うな体制整備

進学重視の教育課程の編成

設置科目

- ・基礎力の充実を図る科目群
- ・演習を中心とする科目群
- ・大学教育への円滑な接続を図る発展的内容
を中心とする科目群

習熟度別授業・少人数授業の実施

校内実力テストの実施

大学との連携（大学の授業科目の単位認定・
出前授業の実施）

進学先の選定に資する進路指導の充実

- ・大学学部研究、大学研究室訪問、裁判所訪
問、企業訪問等
- ・キャリアガイダンス・キャリアカウンセリ
ングの充実

学校運営連絡協議会
（学校評価）

特色ある様々な教育活動

土曜日の補習、長期休業中の講習、勉強合宿の実施

生徒会主催英語弁論大会の実施等

卒業生・同窓会・PTAとの連携（社会の各分野で活躍している卒
業生・保護者による講演会の実施等）

< 学校の特色化の具体的事例 - 2 >

「一人一人の生徒の進路希望に応じた進路指導」を特色とする学校の例示

校長の経営方針

一人一人の生徒の進路希望
に応じた進路指導の充実

組織体制の整備

・全校的な取組が可能となるよ
うな組織整備

自己学習能力を育成する教育課程の編成

基礎学力を定着させ、さらに一人一人の進路に
応じた教育課程の工夫

- ・生徒一人一人の能力に対応した教育課程の工夫
多様な選択科目や学校設定科目の設置
- ・総合的な学習の時間を通して、学習方法等の自己
学習能力を育成

人間としての在り方生き方の学習を中心とした
進路指導を重視した教育課程の工夫

- ・キャリアガイダンス等の学校設定科目の設置
- ・インターンシップ等を通して職業観・勤労観を育
成
- ・ボランティア活動等を通してコミュニケーション
能力を育成

専門学校や大学との連携（学校外の学修による
単位認定の実施）

習熟度別・少人数授業の実施

学校運営連絡協議会
（学校評価）

特色ある様々な教育活動

個人面接、進路ガイダンス等を通じた進路指導の充実

部活動や特色ある学校行事を通じた自律心や規範意識の向上

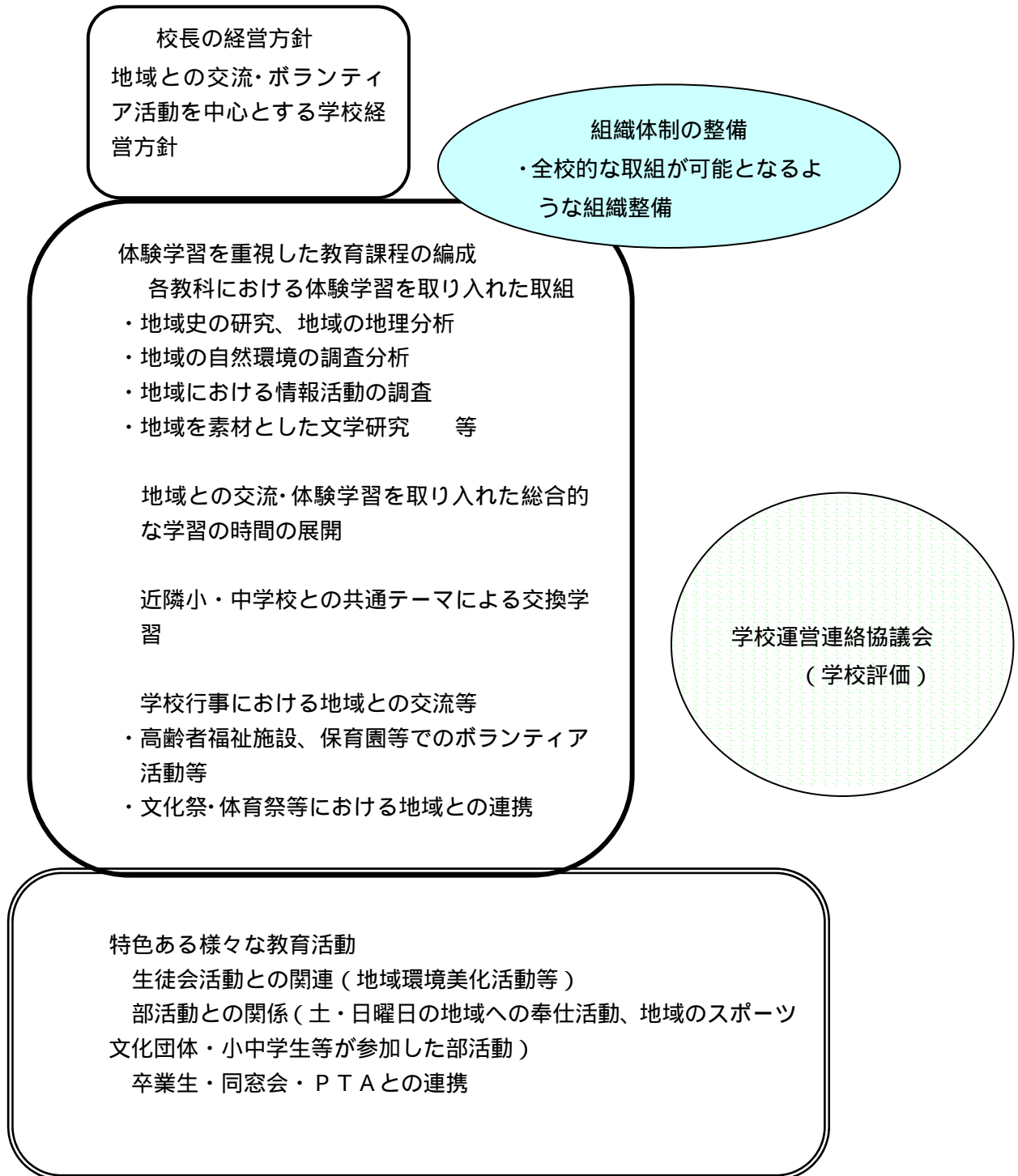
生徒会活動の活性化

他校との学校間連携

地域の社会人から生き方を学ぶ地域連携講座の実施

< 学校の特色化の具体的事例 - 3 >

「地域との交流とボランティア活動を中心とした体験学習」を特色とする学校の例示



中堅校対策検討委員会審議経過

年 月 日	検 討 内 容
平成 13 年 12 月 3 日	第 1 回 ・ 設置の主旨 ・ 中堅校の現状と課題について
平成 13 年 12 月 27 日	第 2 回 ・ 中堅校の現状と課題の整理について ・ 各校の活性化策について ・ 各校の学校評価について
平成 14 年 1 月 11 日	第 3 回 ・ 学校評価について
平成 14 年 1 月 28 日	第 4 回 ・ 中堅校全体の活性化策について
平成 14 年 2 月 15 日	第 5 回 ・ 中堅校の特色化の方向について ・ 中堅校の特色化について ・ 学校類型による特色化の方向 ・ 学校の特色化の具体的事例 ・ 拠点校の考え方
平成 14 年 3 月 6 日	第 6 回 ・ 中堅校対策検討委員会報告書骨子（案）について
平成 14 年 3 月 27 日	第 7 回 ・ 中堅校対策検討委員会報告書（案）について

中堅校対策検討委員会設置要綱

(設 置)

第 1 都立高校の中で最も多くの生徒を受入れていながら、特色化・個性化が十分進展していない、いわゆる「中堅校」の課題を把握し、その活性化・特色化に関して検討するため、東京都教育委員会に「中堅校対策検討委員会」(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第 2 委員会は、次に掲げる事項について具体的に検討し、その結果を東京都教育委員会教育長(以下「教育長」という。)に報告する。

- (1) 「中堅校」の活性化の方策について
- (2) その他検討を要すること

(構 成)

第 3 委員会は、教育庁関係者及び都立高等学校校長等の中から、教育長が任命又は委嘱する者をもって構成する。

(委員長等)

第 4 委員会に委員長を置き、教育庁理事の職にある者をもって充てる。

2 委員長は委員会を主宰し、会務を総括する。

3 委員会に副委員長を置き、教育庁都立高校改革推進担当部長の職にある者をもって充てる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長が不在のときは、その職務を代理する。

(設置期間)

第 5 委員会の設置期間は、委員会が設置された日から平成 14 年 3 月 31 日までとする。

(庶 務)

第 6 委員会の庶務は、学務部高等学校教育課が担当する。

(意見聴取)

第 7 委員会は、必要に応じて学識経験者等の意見を聴取することができる。

(そ の 他)

第 8 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関する事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成 13 年 11 月 26 日から施行する。

中堅校対策検討委員会委員名簿

	氏名	所属	備考
学校関係者	八木 正明	都立松原高等学校校長	
	木部 貞善	都立豊多摩高等学校校長	
	鈴木 勝利	都立江北高等学校校長	
	豊田 岩男	都立成瀬高等学校校長	
	宮崎美代子	都立保谷高等学校校長	
	天沼 照夫	都立久留米西高等学校校長	
	江原美規子	都立府中西高等学校校長	
教育庁関係者	小田原 榮	教育庁理事（教職員研修センター兼務）	委員長
	比留間英人	教育庁学務部長	
	山際 成一	教育庁都立高校改革推進担当部長	副委員長
	直原 裕	教育庁教育政策室企画担当課長	
	舟橋 淳	教育庁学務部高等学校教育課長	
	磯貝 達男	教育庁学務部都立高校学校経営担当副参事	
	小泉 健	教育庁学務部都立高校改革推進担当課長	
	前田 哲	教育庁学務部都立高校改革推進担当副参事	
	森口 純	教育庁人事部人事計画課長	
	新井 清博	教育庁人事部職員課長	
	吉田 崇雄	教育庁指導部高等学校教育指導課長	
	間瀬 友典	教育庁指導部主任指導主事	
事務局	佐藤 正人	教育庁学務部都高等学校教育課計画係長	
	竹内 紀章	教育庁学務部都高等学校教育課計画係	
	福嶋 義博	教育庁学務部都立高校学校経営担当係長	
	石川 直美	教育庁学務部高等学校教育課都立高校改革推進担当係長	
	望月 昌代	教育庁指導部高等学校教育指導課指導主事	
	坂本 純一	教育庁指導部高等学校教育指導課指導主事	